



～冬の砂丘～

前日の雪とは変わって、晴天となりました。

前日の雪は、太陽が登ると限られた領域に残るのみでした。

(2015.2/14, EOS7D+EF70-200mmF4L USM+TeleplusMC4DG で撮影)

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

3月の特許相談会

※今月は鳥取地区のみで開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。



【鳥取地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)

日時：3月3日(火) 13:30より
場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)

日時：3月4日(水) 13:30より
場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【目次】

3月の特許相談会	1
知的財産管理運用部門の歩み	2-3
【お知らせ】「鳥取大学特許集 2015」発行	4
【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数	

・・・鳥取大学産学・地域連携推進機構20周年・・・

知的財産管理運用部門の歩み

産学・地域連携推進機構が20周年を迎えました。現在の知的財産管理運用部門は、平成16年6月に、知的財産センターとして発足し、平成19年4月1日より、産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門として設立されました。この機会に、知財部門の歩みを少しご紹介したいと思います。

歴任教員の紹介

- ◆平成16年6月22日～平成19年3月31日
松井 孝一 特許管理アドバイザー（発明協会からの派遣）
- ◆平成16年10月16日～平成19年3月31日
佐々木 茂雄 総括ディレクター
→ 知的財産管理運用部門長（平成19年4月1日～平成24年3月31日）
- ◆平成18年10月1日～平成21年3月31日
山岸 大輔 NEDOフェロー
→ 知的財産管理運用副部門長（平成21年4月1日～平成27年1月現在）
- ◆平成20年7月1日～平成22年3月31日
清水 克彦 知的財産管理運用部門プロジェクト研究員
産学官プロデューサー → 地域貢献部門副部門長（平成22年4月1日～平成27年1月現在）
- ◆平成22年4月1日～平成22年12月現在
加藤 優 知的財産管理運用部門プロジェクト研究員
産学官プロデューサー → 産官学連携コーディネーター（平成23年4月1日～現在）
- ◆平成24年4月1日～現在
三須 幸一郎 知的財産管理運用部門長



知的財産センター時に作成していたチラシ

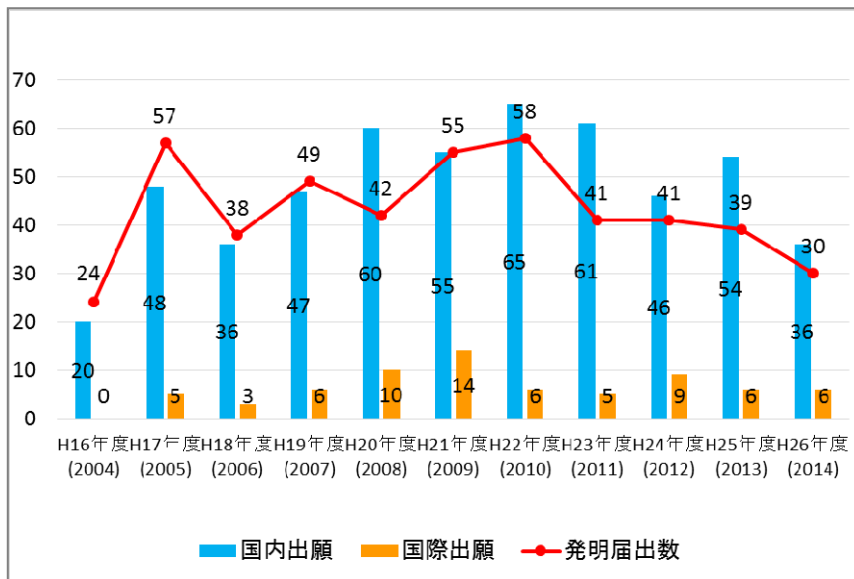
チラシのキャッチコピーは・・・
～知的なあなたと共にある～
鳥取大学知的財産センターです。



知財部門ニュース

知財センター時には、「鳥大知財ニュース」として、平成16年8月に創刊号を発行しました（全29号）。平成19年4月より知的財産管理運用部門となってからは、「知財部門ニュース」とリニューアルして発行してきました。（今月号含め全96号）。創刊号から今月号まで通して、125号となります。

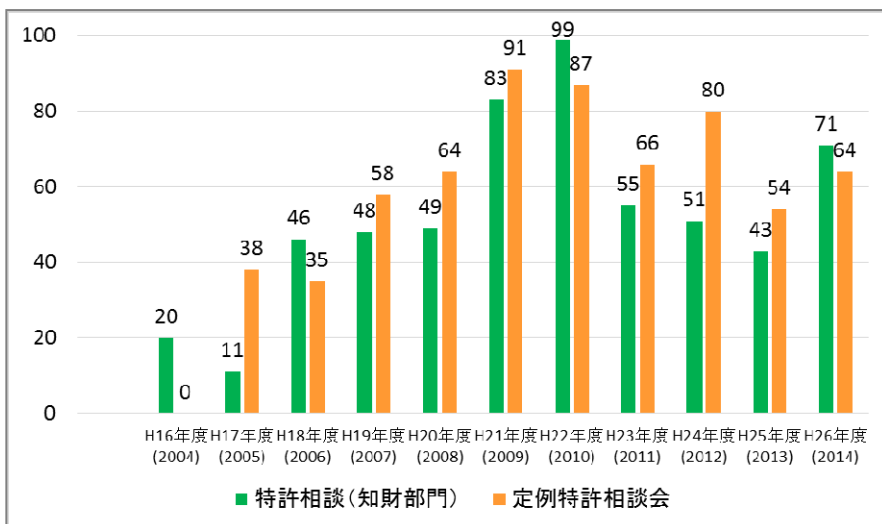
平成 16 年度～平成 26 年度（12 月末まで）の発明届出数、国内出願数、国際出願数



特許出願は、平成 16 年の国立大学法人化より、優先権出願を含めて年間 50 件程度で推移しています。近年は、出願数が減少する傾向にあり、活用に向けた発明の評価と企業とのマッチングに重点を置いています。



平成 16 年度～平成 26 年度（12 月末まで）の知財部門対応の特許相談件数と定例特許相談件数



発明相談および客員教授（弁理士）による定例特許相談会は、発明審査委員会に提案する前に実施しています。当該相談会において、特許性の確認、先行技術調査、有用性等を検討し、年間 100 件を超える相談から、40 件程度の新規出願を行っています。

鳥取大学産学・地域連携推進機構 20 周年記念シンポジウム
～産学官金連携によるイノベーション創出と地域活性化を考える～

日時：平成 27 年 3 月 16 日（月）13：30～17：20
 場所：鳥取大学共通教育棟 A20 講義室（受付 12：30～）
 ※入場無料※

【お問合せ】
 鳥取大学産学・地域連携推進機構知的財産管理運用部門
 TEL：0857-31-6000 FAX：0857-31-5474



「鳥取大学 特許集2015」が完成しました!

「鳥取大学特許集」は本学で出願した特許を分かりやすく紹介する目的で、2009年(平成21年)から発行しています。今年で7号目となる本号では、全61シーズが掲載されており、その内未公開特許を中心に新規案件を10シーズ追加致しました。



新規案件一覧

技術分野	技術の名称【副題】	代表発明者 (出願時所属部等)
医療・健康	NEW 低分子化合物による癌と線維化の抑制効果	汐田 剛史(医学系研究科)
	NEW 次世代 iPS 細胞作成法とその臨床応用	三浦 典正(医学部)
食品・バイオ	NEW キチンナノファイバー・セルロースナノファイバーにより小麦粉生地強度を高める技術	上中 弘典(農学部)
農業・畜産	NEW 食用きのこが生産する揮発性抗菌物質の利用 【きのこの香りを農業に役立てる!】	岡 久美子(農学部)
機械・加工	NEW 海中探掘ロボットの位置計測システム	西田 信一郎(工学研究科)
材料・化学	NEW DDSに有効なシクロデキストリングラフト化キトサン 【シクロデキストリングラフト化キトサンの簡易製造】	井澤 浩則(工学研究科)
情報・制御	NEW 看護師の経験則モデルに基づく入院患者の転倒・転落危険度予測システム	櫛田 大輔(工学研究科)
	NEW 姿勢情報作成システム、姿勢情報作成方法及び姿勢情報作成プログラム	李 仕剛(工学研究科)
	NEW 筋活動電位(EMG)を用いた筋疲労の定量的な評価と予測	櫛田 大輔(工学研究科)
環境・エネルギー	NEW コンパクトな垂直軸風車用過回転抑制機構	原 豊(工学研究科)



知財部門による特許相談件数 8件

定例特許相談会の件数

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 3件

発明審査委員会の件数 3件

刊行物
知財部門ニュース
み・ん・なのニュース3月号
<96号> (通番125号)
2015年3月1日発行
編集・著作:
知的財産管理運用部門
発行:鳥取大学
産学・地域連携推進機構

*** 特許等の相談 ***

3月になり、ウィンタースポーツの季節も終わりに近づいてきました。鳥取県や鳥取県付近のグレンデは、だいたい12月~3月頃までで終わってしましますが、雪国である長野県などは、11月頃~5月頃まで楽しめるようで、とても羨ましい限りです!この時期だけ、長野県に移り住みたいと思う今日この頃です...

相談員: 三須 幸一郎(部門長・教授) TEL:0857-31-6000(直通)
(又は内線2765)
山岸 大輔(副部門長・准教授) TEL:0857-31-6094(直通)
(又は内線4072)

場 所: 産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門
E-mail アドレス: chizai@adm.tottori-u.ac.jp
FAX 専用: 0857-31-5474 (又は内線2771)
産学・地域連携推進機構 HP: <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>